

今回の紹介地区 No.043 香川県 高松市 ^{だんし}檀紙地区

耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した事例

状況

地区概要 : 農地面積243ha, うち耕作放棄地15ha
放棄の理由 : 労働力不足、農産物価格の低迷による放棄地の増加
荒廃の程度 : 雑草の繁茂に加え、一部で雑木の侵入も認められ、人力、農業用機械、重機による作業が必要

取組概要

対象面積 : 0.16ha(田)
実施期間 : 平成21年10月25日～平成21年12月1日
取組のきっかけ : 耕作放棄地の近隣住民が農業委員(農事組合法人の代表)へ解消を要請し、地域協議会へ相談したところ本対策を紹介され取り組みが具体化。農作業受委託(6年間)により取組むこととなった
調整経緯 : 農業委員(農事組合法人の代表)が地主と調整を行う
取組主体 : 農事組合法人(栽培作物:小麦)
作業内容 : 雑草や樹木等の刈払い、抜根、整地、土壌改良等

今後の予定

再生作業、土壌改良後に小麦を播種し平成22年6月に収穫の予定。今後、野菜の導入を検討



再生作業前



再生作業実施中



再生作業後

問い合わせ先: 高松市担い手育成総合支援協議会 087-839-2422 (直通: 高松市農林水産課)